



マイナスのインパクトの是正プロセス | コンプライアンス

GRI 2-12,16,25,27/3-3

コンプライアンスにおけるリスクと機会

リスク項目	集約リスク	リスク対応状況(まとめ)	機会			
インサイダー取引	<ul style="list-style-type: none"> インサイダー取引、横領、背任、贈収賄、不正会計、粉飾決算、反社会勢力との取引などといった重過失事項が発生、社会より悪意があるものとみなされ、信用が失墜した 海外現地法人に対するガバナンス不全により、会計・コンプライアンス上の問題が多発、現地当局による摘発を受け、社会的信用が失墜した 	<ul style="list-style-type: none"> 倫理行動規範、コンプライアンスマニュアルに当該項目を掲載、グループ員への教育、啓蒙を行った グループ全体の「贈収賄防止基本方針」「税務ポリシー」を制定、社内外に公表した 内部者取引防止規則を策定し運用を開始した 海外現地法人に対するリスクは全社重点リスクとし、業務の適正を確保するための体制の構築、内部統制監査を推進した 	<ul style="list-style-type: none"> 社会的信用性の高い企業としての評判向上 事業基盤の安定化 			
横領背任						
贈収賄						
不正会計・粉飾決算						
反社会的勢力との取引						
海外現地法人・拠点のガバナンス不全	<ul style="list-style-type: none"> 法令違反、官庁への虚偽報告により行政処分や刑事処分、損害賠償を受けた 従業員自身の犯罪行為により、社会的信用が低下した 規制強化に対応するための費用が急増した 	<ul style="list-style-type: none"> 法令改正に関しては、全グループ的な法令管理システムを構築し、改正情報がタイムリーに担当者に届く仕組みを確立した。また、担当スタッフ部門からの社内通達の発信、内部監査による対応状況の確認と指導も定期的に行っている 規制強化に対しては、設備対応を計画的に実施し、費用の適正化に努めた 	<ul style="list-style-type: none"> 法改正の適応体制を確立したことによる、競合他社に対するアドバンテージ確保 社会的信用の確保 			
法令違反						
契約不備トラブル						
官庁等への虚偽報告						
違法残業						
従業員不祥事(薬物、飲酒運転、痴漢等)						
規制強化						
出荷困難(不能)						
精神疾患				<ul style="list-style-type: none"> 業務上のストレスによる精神疾患、ハラスメント、人権侵害により賠償請求を受けた 	<ul style="list-style-type: none"> 社員の「ストレスチェック」受診による組織的なストレス把握、自身の予防に対する意識強化 「職場復帰支援プログラム取扱規則」制定による支援体制確立 社内報(日油ニュース)掲載記事による「ハラスメント」の啓蒙 社内イントラネットを活用した教育教材視聴環境の整備計画推進 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員との相互信頼体制確立による安定的な労働力確保と社会的信用度の向上
ハラスメント・人権侵害						